

教員公募要領(鹿児島大学法文学部主担当)

〔公募概要〕

本学法文教育学域法文学系では、法文学部法経社会学科法学コースにおいて、下記の要領により、教授職に相応しい刑法・医事刑法に関する教育・研究業績を有し、大学における学内業務に携わった経験と実績のある専任教員（教授）を公募します。また、本学は法曹連携プログラムを開設しており、同プログラムの基幹科目である刑法分野の担当者として教育と運営の経験と実績のある方ですと有り難く存じます。大学院においては、刑法分野の指導教員として同分野の論文指導、論文審査の主査を担当頂くことを予定しています。学部と大学院の教育・研究・組織の改編にも柔軟に対応でき、地方公共団体等の各種審議会等への参画など地域社会への貢献に積極的に取り組んでいただける方の応募を期待します。

| | |
|-------------|--|
| 1. 所属 | 鹿児島大学学術研究院法文教育学域法文学系 |
| 2. 主担当予定学科等 | 法文学部法経社会学科法学コース(刑法学) |
| 3. 副担当予定学科等 | 共通教育, 大学院人文社会科学研究科法学専攻(博士前期課程) |
| 4. 専門分野 | 刑法学 |
| 5. 職種 | 教授 |
| 6. 募集人数 | 1名 |
| 7. 授業担当科目等 | (1)学部:「刑法総論Ⅰ」、「刑法総論Ⅱ」、「刑法各論Ⅰ」、「刑法各論Ⅱ」、「医療と刑法」、「社会科学基礎演習」、「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」、「関係行政論」等 (2)大学院:「刑法特論」、「刑法演習」等 (3)その他:「共通教育科目」等 |
| 8. 採用予定時期 | 令和8年10月1日 |
| 9. 勤務地住所等 | 鹿児島市郡元1丁目21-30(鹿児島大学郡元キャンパス) |
| 10. 雇用期間 | 期間の定めなし(定年制適用:定年年齢65歳)。 |
| 11. 試用期間 | 6月間 |
| 12. 待遇 | (1)給与:年俸制(令和2年4月1日導入の年俸制)。 なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規則等により決定する。 (2)手当:本学の関係規則等により決定する。 (3)就業時間:専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされる。 (4)休日:日曜日、土曜日、祝日、12/29～1/3(但し入試業務等での休日出勤の場合あり)。 (5)加入保険:雇用保険、労災保険、厚生年金・健康保険(国家公務員共済組合)。 (6)受動喫煙防止措置の状況:敷地内全面禁煙。 |
| 13. 応募資格 | 以下の(1)～(3)の全てに該当する者。 (1)刑法分野で博士(法学)の学位を有する者、もしくは刑法分野で修士(法学)の学位を有する者、またはこれと同等の業績を有する者。 (2)学士(法学)、修士(法学)の学位を授与する大学学部・大学院の教育課程の専任の准教授以上の職制で刑法、医事刑法の授業担当経験を有し、学務経験を有する者。 (3)法科大学院、または法曹連携プログラムにおける刑法分野の授業担当経験を有することが望ましい。 |
| 14. 応募締切 | 令和8年3月26日(木)23:59 |
| 15. 応募書類 | (1)履歴書(様式1)※wordファイルを提出すること。(様式2・3も同じ。) (2)業績調書(様式2) (3)研究及び実務上の業績(様式3) (4)上記(3)に挙げた研究業績または実務上の業績を表す著作物(論説、判例評釈を含む)等のうち、5点以内のpdfもしくは現物、別刷または写し(pdf化が難しい場合のみ現物を郵送) (5)上記(4)の業績の要約(それぞれ800字程度) (6)外部資金獲得実績報告書(様式4)※科研費の場合は研究代表者か研究分担者かを明記すること。 (7)着任後の教育に対する抱負(1600字程度) (8)着任後の業務(教育以外)に対する抱負(1600字程度) (9)最終学歴の卒業証明書又は学位記の写し (10)推薦書(推薦者がいる場合のみ) (11)組織運営・貢献に関する実績(相当する実績を含む。)がある場合には、次の①～④の事項を記載した文書(様式自由) ※各事項につき期間を明示すること。 ①他組織・部署・部門との兼任 ②全学(相当)委員会(相当)委員 ③学部(相当)委員会委員長 ④その他組織運営に関して特記すべき事項(教務、入試を含む各種委員と各々の在任年数を記載) (12)国際貢献・地域連携・高大連携および学界での活動に関する実績(相当する実績を含む。)がある場合には、次の①～⑥の事項を記載した文書(様式自由) ※各事項につき期間を明示すること。 ①大学等高等教育機関における海外の協定校とのコンタクトパーソン ②大学等高等教育機関における留学生の受け入れ数 ③地域連携(自治体、法人等の委員等) ④高大連携(出前授業等) ⑤学会での役職 ⑥その他国際貢献・地域連携・高大連携に関して特記すべき事項 |

教員公募要領(鹿児島大学法文学部主担当)

| | |
|-------------|--|
| 16. 応募様式等 | <p>※応募様式等(様式1～4)については、本学ホームページ(教員採用情報) (https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/saiyou.html) からダウンロードしてください。 ※必要に応じて追加の書類・資料の提出を求めることがあります。 ※応募書類は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。</p> |
| 17. 応募書類提出先 | <p>JREC-IN Portal サイト掲載の本公募ページから応募してください。 応募書類を圧縮などして1つのファイルにまとめて応募してください。ただし、登録出来るファイルは5個までです。 (郵送での応募は不可) JREC-IN Portal URL: https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop 15の(4)にあるように、PDF化が難しいもののみ下記住所に郵送してください。 郵送先: 〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-30 鹿児島大学法文学部 ※封筒等に朱書きで「刑法分野応募書類在中」と記載すること ※現物の返送を希望する場合は、郵送先を明記したレターパックを同封すること</p> |
| 18. 問合せ先 | <p>鹿児島大学法文学部法経社会学科 教授 松田 忠大 (tmatsuda@leh.kagoshima-u.ac.jp)</p> |
| 19. 選考方法 | <p>(1)書類審査及び面接等の2段階選考を行います。 (2)1次選考は業績審査委員会により、応募書類による書類審査を行います。 (3)2次選考は追加資料を送付いただいた後に面接等を行います。また、選考の過程において必要に応じて対面またはオンラインによる模擬授業等を行っていただくことがあります。面接および模擬授業等のための旅費・宿泊費等については応募者負担とします。 (4)2次選考は、鹿児島大学学術研究院法文教育学域法文学系人事委員会及び学系会議において行います。 (5)1次(書類)審査不合格の連絡はJREC-IN Portalサイトからのメールで行いますのでご確認ください。</p> |
| 20. その他 | <p>※2次選考の結果は、決定次第、応募者に連絡いたします。提出いただいた履歴書等個人情報に関わる書類データは審査終了後、責任を持って廃棄いたします。 ※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。 支援内容の詳細(取組み、各種制度、相談体制)については、下記ホームページをご覧ください。 (鹿児島大学男女共同参画推進センター https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/) ※過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。</p> |